



まさいやまどうぶつえしニュース
ASAHIYAMA ZOO NEWS

モユク・カムイ

☆モユク・カムイとはアイヌ語で
「エゾタヌキ」のことです。



NO.

28

APRIL
1992

ローランドゴリラ
Gorilla gorilla gorilla



表紙のことば

ゴリラ

オスのゴンタの背中は
もうりっぱなシルバーバック
どこから見ても貴様十分だ
彼の横を通りたびに
なぜかベコリと頭を下げて
礼をしてしまう
子供の頃の学校の先生を
思いだして

もくじ

- 2 ほっと ひとPhot -
- 3 新・動物解析考 小倉百人一首の春
- 4.5 シリーズ「動物ってなんだろう？」
第5回「リス・ネズミ・ウサギの仲間」
その1 リス
- 6.7 旭山動物園 春のマップ
1992年版 赤ちゃんみつけた
- 8 最近の動物園事情
Vet News (動物病院から)
- 9 飼育研究レポート
- キリン児ユウタの成長 -
- 10 ゲンちゃんの追求コーナー
- フクロウはなぜ夜起きてるの -
クイズ
- 11 飼育日誌・お知らせ



新・どうぶつ解析考

百人一首

春といえば“桜”、花といえば“さくら”
桜を詠んだ歌は6首もあるが
旭山にぴったりなのは

高砂の 尾上の桜 さきにけり
外山のかすみ 立たずもあらなむ 前中納言匡房

旭山の向こうには 雪を冠った大雪山が 遠くそびえる

静かな動物園で、散る花に思いをよせるのもいい。

ひさかたの 光のどけき 春の日に
しず心なく 花の散るらむ 紀友則

残念ながら、春の動物が見あたらない。
春といえば オタマジャクシ、サンショウウオ、ヒメギフチョウ、
カッコウ、ウグイス たくさんいるのだが……
ちなみに旭山動物園のアムールヒョウの子は“さくら”

エゾリス

Sciurus vulgaris orientis

動物ってなんだろう

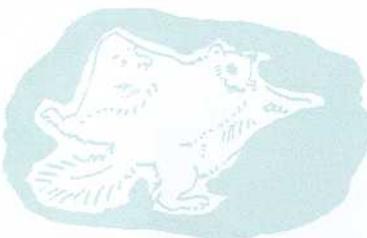
第5回 「リス・ネズミ・ウサギの仲間」

今年は、小さなかわいらしいけものである、リスやネズミ、ウサギにスポットをあててみました。旭山動物園にもエゾリス、エゾユキウサギが飼育されていて、いつでも見ることができます。



その1

リス



すみ分け

ある生態系の中で、同じような生活をする動物たちは、お互いに競争し、どちらかが優先種となり、ついには他を追い出してしまうようです。

北海道には、エゾリス、シマリス、モモンガの3種類のリスの仲間があります。かれらは、体の大きさも似たようなもので、同じ林にすみ、しかも似たようなものを食べています。なぜでしょう。

かれらの生活を探ってみると、モモンガは夜行性ですので、朝と夕方に活動するエゾリスやシマリスとは顔を合わせません。また、エゾリスは主に木の上で活動し、シマリスは地面で生活するので、「なわばり」争いになりません。

行動する時間帯や空間をうまく分けあって生活しているのです。これを「すみ分け」といいます。

●げっ歯目リス科

リスの仲間は、げっ歯目の動物としては、あまり特殊化してなく、いろいろな環境に適応できたので、オーストラリアと南極大陸をのぞいたすべての大陸に分布しています。

地中にトンネルを掘るマーモット類、シマリス類や、樹上にすむ昼行性のリス類、夜行性のムササビ類など、現生種は49属268種います。

日本には、タイワンリス、ニホンリス、エゾリス、エゾシマリス、ホンシュウモモンガ、エゾモモンガ、ムササビの6種が生息しています。タイワンリスは公園などで飼育していたものが逃げて野生化したものです。

北海道には、エゾリス、エゾシマリス、エゾモモンガの3種がいます。

北海道にすむ3種のリス

●エゾリス

昼行性だが早朝と夕方に活動する。樹上性だが地上にも降りる。木の実、芽、葉や昆虫、小鳥のヒナ、卵などをたべるが、クルミが大好物



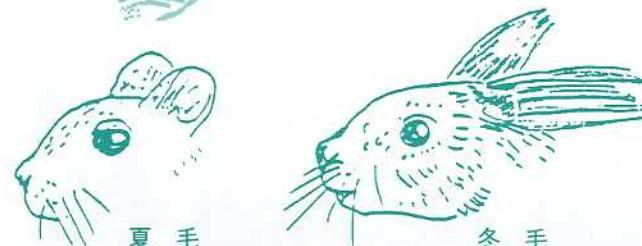
●シマリス

地上性で土の中に直径4~5cmのトンネルを掘る。木の実、種子、きのこ、昆虫などをたべるがドングリが大好物で、クルミは苦手。



●モモンガ

夜行性で完全な樹上生活。木の葉、芽、実、種子が主食で昆虫や鳥の卵も食べる。



野生では、4月頃出産するエゾリスも、飼育下では5~6月に出産することが多く、中には8月になって出産するエゾリスもあります。生まれたばかりの子リスは毛がなく赤裸で目も開いていません

年 度 子リスの頭数

'81	4	頭
'82	5	頭
'83	12	頭
'84	5	頭
'85	11	頭
'86	2	頭
'87	13	頭
'88	15	頭
'89	7	頭
'90	13	頭
'91	3	頭
合計	90	頭

旭山動物園ではエゾリスの飼育研究を行なっており、昭和56年初めて繁殖に成功、毎年たくさんの子リスが生まれています。

また、近親交配を防ぐため、他の動物園との交換や、保護された個体を利用するといった繁殖計画を立てています。

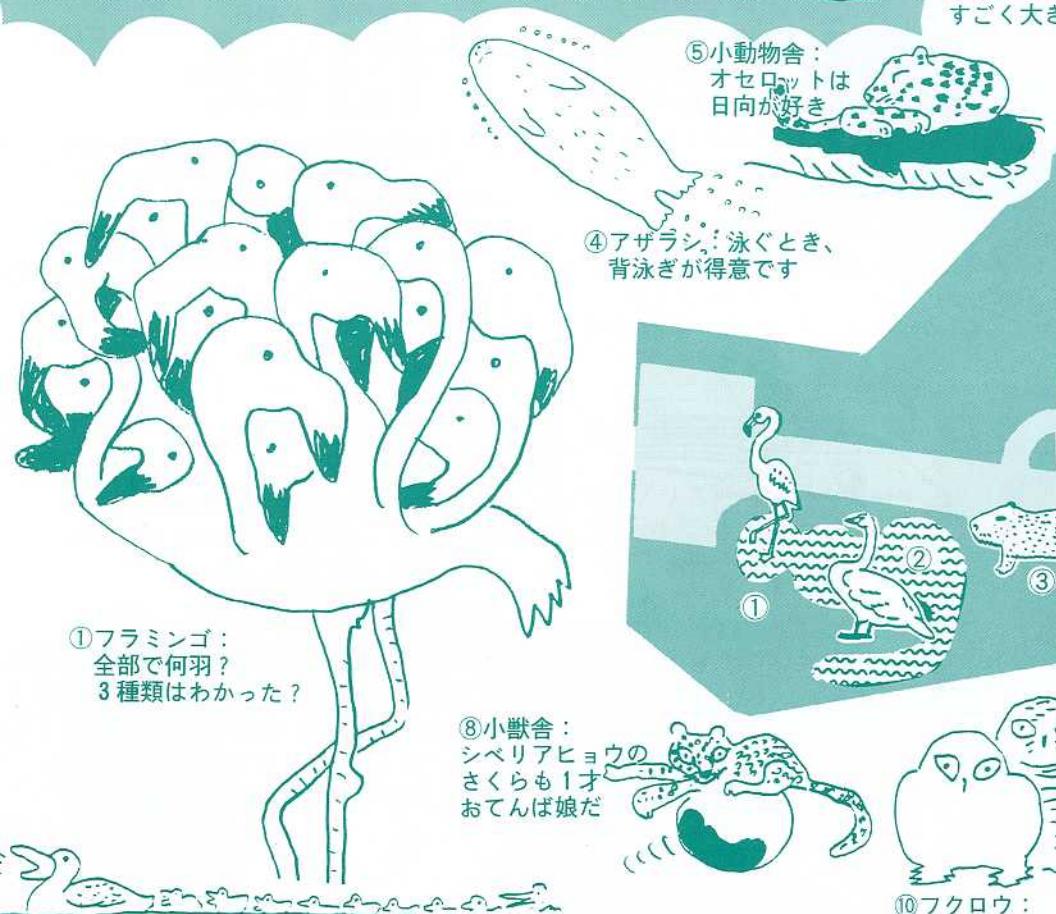
旭山動物園の子リスたちは全国各地の動物園にもらわれています。



1992年版

あさひやまZOO

迷とこ3マップ



②水鳥たち：春、池の水は

山からの雪解け水で
キモチ一んだ
だから水鳥たちもスイスイだ

③カピバラ：
うんこはいつも水の中、
プカプカ



⑩フクロウ：
今年もシロフクロウは
産まれるかな

⑨アリゲーター：

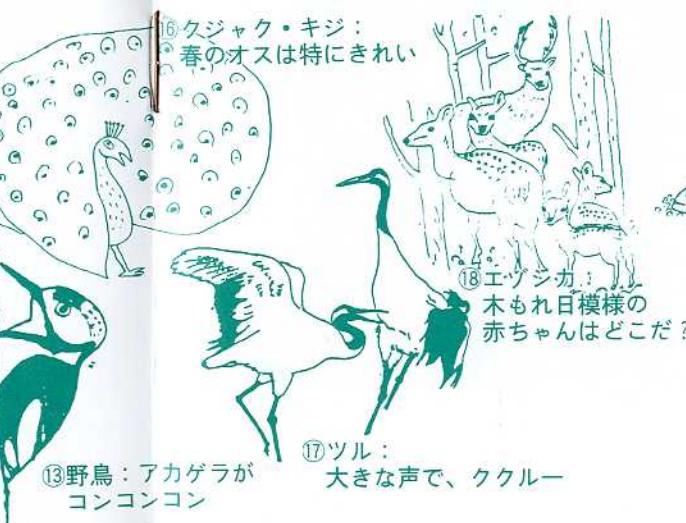
春も夏も秋も眠たい

⑦ワビチ：お父さんの角、
だんだん伸びてきた

⑥フライングケージ：
今年はカモが
たくさん増えたよ

⑪ユキウサギ：
白い毛が抜け始め、
まだラウサギ

⑫エゾリス
午前中が
見頃です



⑬野鳥：アカゲラが
コンコンコン

⑭ツル：
大きな声で、ククル

⑯キリン：
ユウタ君は
6月3日で
満1才

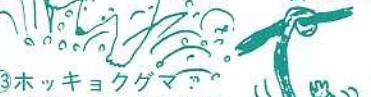
⑰カバ：
秋にはひょっと
すると
子カバちゃん



⑲ゾウ：マルミミゾウは小さい方のゾウ
アジアゾウは大きい方のゾウ



㉑サルアパート：
ジェフロイクモザルが
新しくやってきたよ

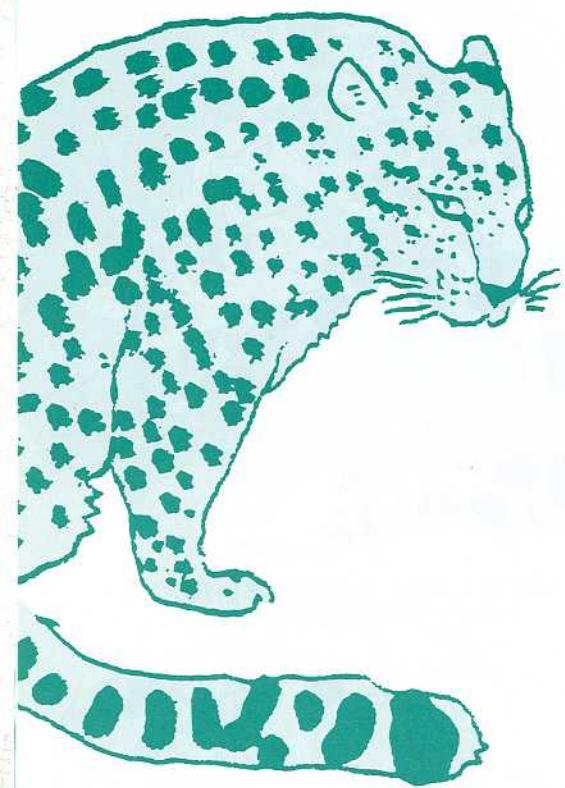


㉒チンパンジー：
リキは今年で満6才。
大きくなつたなあ



㉓ゴリラ：仲良しになった?

㉔フタコブラクダ：
まだたくさんの冬毛、
あつそー



純血を残す－目的を持った繁殖－

動物園で動物たちの“戸籍”づくりが始まり、ようやく血統管理がされるようになってきた、という話は何度か聞いたことがあると思います。登録が実施されている種は、国内ではまだ52種ですが、国際登録種は115種にも達しています。これらの動物はいわゆる希少動物として、繁殖に力を入れていこうというのですが、ここに困った問題が出てきました。折角繁殖させても、その個体を飼育するスペースがないのです。

全国の動物園で飼育できる動物の数は限られています。それを越えては飼育できないのです。その限られたスペースを種の保存のために有効に使用しなければなりません。そこで亜種不明個体が問題となります。

例えば、ヒョウを例にとってみると、ヒョウは33園で、87頭が飼育されています。そのうち登録されているヒョウはなんと、4亜種が14頭飼育されているに過ぎません。残りの73頭は亜種不明の動物園ヒョウです。

希少ヒョウを繁殖させ、種を保存することに異を唱える人はいないと思います。しかし、繁殖したアムールヒョウやベルシャヒョウの行き先がなく、繁殖を制限せざるを得ないのが現状です。一方で、亜種不明ヒョウの繁殖が止められているわけではないのです。生きているヒョウを殺すわけにはいかないのでから、せめて繁殖を制限し、将来そこにできるスペースを希少ヒョウのために使用することに合意し、ヒョウを飼育する園が協力して希少ヒョウの繁殖に取り組まなければならぬと考えます。これはヒョウだけの問題ではありません。



●ネコ科動物の予防接種

当園では、3月はネコ科動物の予防接種の時期です。この予防接種は、3種混合ワクチンといって、猫ウイルス性鼻気管炎、猫伝染性腸炎、猫カリチウイルス症の3種類の病原ウイルスのワクチンが入っています。動物園の動物は檻に入っているのにどうしてそんな病気にかかるの？と思われるかも知れませんが、野良猫から檻ごとに直接感染するケース、飼育係が病気の野良猫に触り、手や服が汚染され、ウイルスを獣舎に持ち込むケース、新しく入園したネコ科動物から感染するケース、などたくさんの感染経路が考えられます。トラやヒョウなどは強そうに見えるので、伝染病なんかに、かかりそうに見えますが、野生動物は一般にイエネコより伝染病には弱いのです。

予防接種を射つのは吹き矢を使います。どうせ射つのならと言うことで、麻酔をかけて血液検査などの健康診断も一緒に行なっています。特に健康時の血液所見は、何かあったときに大変役に立ちます。

Vet.News —動物病院から—



キリン児ユウタの成長

旭山動物園の人気者、キリンのタミオとマーナの間に長男が誕生しました。1989年5月に埼玉県こども動物自然公園から妊娠中のマーナが当園にきて、6月20日にメスのキリン児「トモ」を出産しました。皆喜んでいましたが、寒い冬の12月に事故のため死んでしまいました。

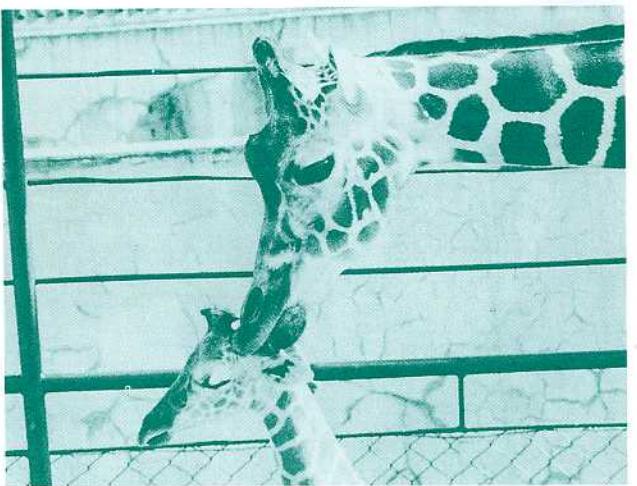
この事故の教訓を生かして、次の繁殖は絶対に成功させようと心に誓っていました。そして1991年6月3日オスのキリン児「ユウタ」が誕生しました。出産直後のマーナはユウタの面倒を見ようとしませんでした。出産後6時間経っても授乳できないとキリンの仔は死んでしまうと言われているので、飼育係3人がユウタの体を拭いてやり、ユウタを抱きかかえて立たせてやりました。そしてマーナの乳首に口をつけてあげ、やっと授乳させました。マーナは当然の事をしてもらっている、といった顔で私たちを見していましたが「これじゃ人間と一緒にじゃないか！」と心の中で叫んでしまいました。

ユウタは産まれたとき身長約180cm、体重約70kgありました。前回死んだトモよりも2回りくらい大きく、立派な体格でした。ユウタの成長は早く2、3日も見ないでいると見違えてしまうほどでした。キリンは草食動物ですから、食物連鎖では食べられる側の動物です。早く大きくなつて、ライオンより速く走れるようにならなければなりません。一般に草食動物は、産まれたらすぐに走れる仔を産むために、妊娠期間が長いのです。キリンの妊娠期間は実に444日間にもなるのです。

ひと冬目が勝負だと思い、雪が降り始めて毎日放飼場に出しました。トモの時は、脚力が少しでもついてからと思い、雪が降り始めてから12月まで外に出しませんでした。結局雪の積もった放飼場にいきなり出す形となり、足を滑らせて、捻挫してしまったのです。これが死因となってしまいました。ユウタは雪の上をスケートをするように足を滑らせて、放飼場の中を走り回っています。この走り方をマスターすれば旭山のキリンとして一人前です。

今では身長も3mになりました。きっとタミオのように大きく立派なキリンになるでしょう。残念なのは、ユウタを今年中に婿に出さなければならない事です。旭山動物園の施設ではオスを2頭飼育するのは無理なのです。ひと冬越えてたくましくなったユウタの姿をぜひ見にきて下さい。

飼育研究レポート —旭山ZOOの記録—





けんちゃんの 追求】ナ

Q フクロウは、どうしてみんなが寝ている時に起きているのですか？

ゴトウ ユキ君（旭川市）



クイズ

私は誰でしょう？
3枚の写真はある動物の一部分です。
では、この動物はいったい誰でしょう？



正解者の中から抽選で3名の方に
旭山動物園特製“エゾシカのキーホルダー”が当たります。

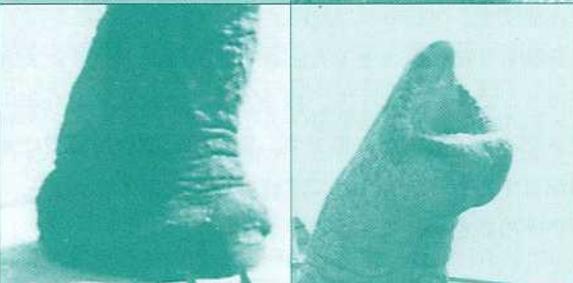
応募方法 ハガキに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を書いて
旭山動物園モユク・カムイ係までお送りください。

応募〆切 1992年6月30日

前号のこたえ

正解はアザラシでした。《正解率78%》
アザラシの体重は65kg、お姉さんの体重は絶対に64kg以下でした。

キーホルダー当選者
旭川市 小沼 新さん
〃 奥崎 恵一さん
〃 池田 純里佳さん



小さな疑問から大きな疑問まで、「げんちゃんの追及コーナーへ、どんどんお送り下さい。採用させていただいた方には、旭山動物園特製“エゾシカの角のキーホルダー”をプレゼントいたします。」

旭山動物園

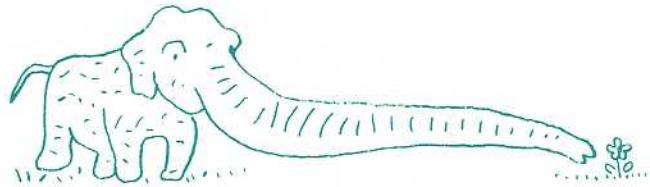
- 12.23 第164回旭山動物園飼育研究会
「シベリアヒョウの繁殖」辻栄
- 12.26 オセロット
東京都恩賜上野動物園へ繁殖返還
横浜市立野毛山動物園へ移動
ユキヒョウ
札幌市円山動物園から交換受
- 1.3 チンパンジー繁殖～1/9死亡（残念）
- 1.9 さくら（シベリアヒョウ）に寄生虫
- 1.12 ZOOガイド「旭川野鳥の会」
- 1.14 ユキヒョウ
名古屋市東山動植物園から繁殖貸与
ミカドキジ
浜松市動物園より受贈
- 1.15 シロテナガザル ♂♀同居
- 1.19 アジアゾウのアサコ 左あし裏から出血
- 1.23 ユキヒョウに寄生虫
- 1.26 第1回 冬の動物園 観察会
- 1.30 ネコ科動物一斉駆虫
- 1.31 ZOOガイド「東6条保育園」
- 2.1 ZOOガイド「福祉専門学校」
- 2.2 第2回 冬の動物園 観察会
- 2.3 シロテナガザル 死産
- 2.10 ZOOガイド「ボースカウト旭川第16・8回」
- 2.16 動物園歩くスキー大会
- 2.19 シノリガモ 上川で保護
- 2.20 消防研修所：体験研修
- 2.22 エゾリス 入院（3.20 退院）
- 2.23 第3回 冬の動物園 観察会
- 2.29 ゴリラ寝室に暗視野ビデオカメラ設置
- 3.4 ネコ科動物にワクチン接種と血液検査
- 3.19 シロフクロウ 苦前に保護
- 3.20 キンメフクロウ ♀死亡
- 3.23 ヒシクイ、アオハクガンなど入園
- 3.26 さくら 2回目のワクチン接種

飼育動物数

（4月1日現在）

哺乳類	41種	177点
鳥類	93種	561点
爬虫類	9種	38点
合計	143種	776点

おしゃせ



◎パネル展

動物資料展示館では、パネルを使った動物に関する解説などを展示しております。今年の1回目は「動物をよく見よう」展です。動物園での動物観察のポイントを写真で解説しています。ぜひご覧下さい。

◎ウォーク・ラリー

6月14日、春のウォーク・ラリー大会が行なわれます。家族でグループで、楽しい問題を解きながら、動物園を一回り。

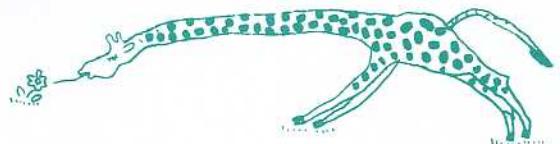
奮ってご参加下さい。申込は6月7日から受け付けます。

◎モユク・カムイの申し込み方法

1年分の送料として120円切手を4枚同封して、旭川市旭山動物園モユクカムイ係までお申し込みください。

モユク・カムイ

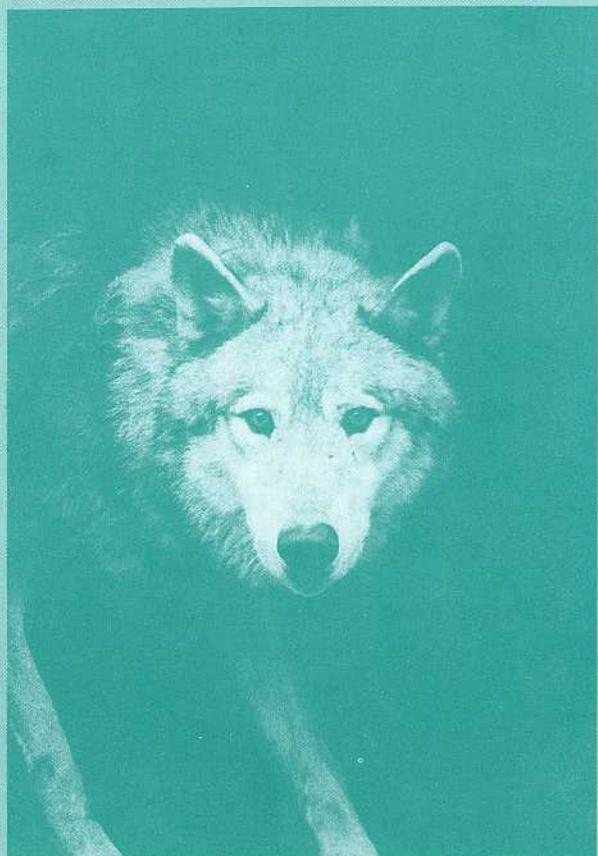
No.25. 5ページのフサオマキザルの【尾】の説明で、とても器用で物をつかむことができると書きましたが、フサオマキザルは、クモザル、ホエザル、ウーリーモンキーなどにくらべると、それはほど器用なしっぱとはいえません。訂正しあわびいたします。



編集後記

昨年は雪が少なく、中止となったバーサー大会も、今年は園長はじめ動物園の職員も大勢参加して無事終わりました。

長いという感じがする旭川の冬も、冬の動物観察会や園内歩くスキー大会などで、気が付くと雪解けを迎える頃になっています。早くも産卵し抱卵している鳥たちもあり、確実に春なのですが、どうも今年の雪解けは遅れるような気がします。4月29日の開園日までには間違いなく雪はなくなっているでしょうが……さて、今年はサル年で、サルが注目されると思い、実は一昨年から準備をしていました。新しい仲間としてジェフロイクモザルという南米産のサルが入園します。尾を手のように使うおもしろいサルです。このサルの加入で一応、原猿、広鼻猿、狹鼻猿、類人猿が揃いました。ヒトを含めたサルの仲間の多様性を観察していただきたいと思っています。



シンリンオオカミ
Canis lupus occidentalis

モユク・カムイ №28 平成4年4月29日

発行所 旭川市旭山動物園 〒078 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
発行人 普野 浩 編集委員 小菅 正夫・阿部 寛・坂東 元
印 刷 谷川印刷株式会社 〒070 旭川市旭町1条4丁目 ☎0166-51-0653